

2016年11月24日

東武鉄道×台湾鐵路管理局 これからも様々な連携によりさらなる交流人口の増加を図ります

## 台湾鐵路管理局との友好鉄道協定締結1周年を迎えます

台湾からのお客さま先着200名さまにオリジナル御朱印帳をプレゼントするサービスを拡充！

**東武鉄道株式会社**

東武鉄道株式会社（本社：東京都墨田区）と台湾鐵路管理局（本社：台湾台北市、以下 台鉄）では、2015年12月18日に友好鉄道協定を締結し、各種連携施策に取り組んでいます。2016年12月18日（日）に友好鉄道協定締結1周年を迎えます。

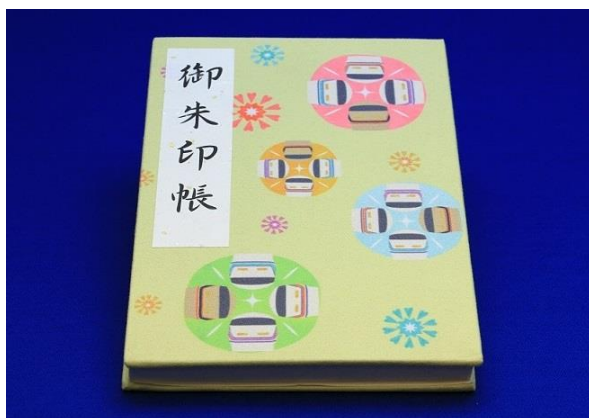
現在、当社と台鉄では、連携施策の一環として、一方の乗車券をご購入いただいたお客さまが、その乗車券をもう一方の指定駅にお持ちいただくと、両者の沿線観光におすすめの乗車券等のサービスが受けられる相互乗車券交流サービスを実施しています。当社のサービスとしては、台鉄の特急（自強号）の乗車券をお持ちいただいたお客さまに当社の3種類の企画乗車券の中から1つをプレゼントまたは割引販売していますが、協定締結1周年を記念し、先着200名様限定の追加特典として、オリジナル御朱印帳をプレゼントします。

なお、協定締結1周年を迎えるに先立って、2016年11月5日（土）に、台北駅において、両者の現業長総勢20名が参加した友好記念式典を開催し、記念品交換等を行ったほか、式典終了後には、両者の現業長が協力して各種連携施策のPR等を行いました。

今後も当社では、日台交流の拡大に努め、各種連携施策を行ってまいります。

御朱印帳プレゼントと現業長友好記念式典の概要は別紙のとおりです。

以上



△オリジナル御朱印帳（イメージ）



△友好記念式典の様子

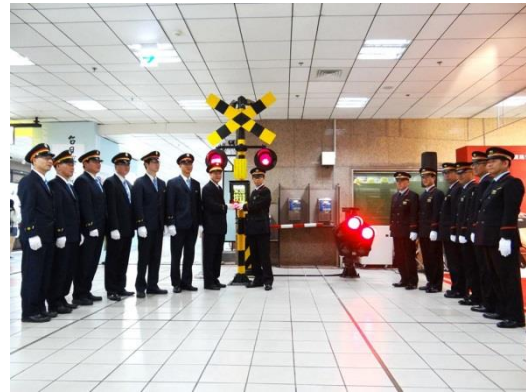
※お問い合わせは、東武鉄道お客さまセンター ☎03-5962-0102

## 1 オリジナル御朱印帳プレゼントについて

- (1) 実施期間 2016年12月1日(木)～2017年3月31日(金)  
※先着200名様限定、無くなり次第終了
- (2) 対 象 台鉄の特急(自強号)の乗車券(大人150円区間以上)を、当社 浅草駅の東武ツーリストインフォメーションセンター浅草にお持ちいただき、パスポートをご提示いただき、「台鉄専用日光往復きっぷ」または「台鉄専用館林・足利市往復きっぷ」のいずれかをご購入いただいたお客さま
- (3) そ の 他 プレゼントするオリジナル御朱印帳は、現在、駅売店等で販売している「御朱印ラリー」用のオリジナル御朱印帳と同様のものです。

## 2 現業長友好記念式典等について

- (1) 日 時 2016年11月5日(土) 16:30～17:00
- (2) 場 所 台鉄 台北駅
- (3) 出 席 者 台鉄 台北駅長、当社 東武スカイツリーライン浅草駅長等、現業長総勢20名
- (4) 内 容 両者代表駅長挨拶、記念品交換等
- (5) そ の 他 式典終了後、両者の現業長が協力して各種連携施策のPRを行ったほか、台北駅に簡易設置された踏切を活用し、非常停止ボタンの使い方についても周知しました。



△友好記念式典当日の様子

東武鉄道と台鉄との友好鉄道協定と主な連携施策等について

1 友好鉄道協定等について

2015年12月18日（金）、台鉄 台北駅にて、今後相互に交流を深め、友好関係を築くとともに、各々の誘客および諸サービスの交流を図ることを目的に友好鉄道協定を締結しました。また、締結を記念し、同日に共通デザインの記念エンブレムを掲出した列車で、日本と台湾でほぼ同時刻に出発式を実施しました。

2 連携施策等について

(1) 相互乗車券交流サービス

①実施期間 2015年12月19日（土）～2017年12月31日（日）

②サービス概要

当社の指定企画乗車券または台鉄の指定乗車券をご購入いただいたお客さまが、その乗車券（乗車券袋）を両者の指定駅にお持ちいただくと、両者の沿線観光におすすめの乗車券等のサービスが受けられます。

○東武鉄道でのサービス（台湾のお客さま向け）

台鉄の特急（自強号）の乗車券（大人150元区間以上）を、東武鉄道 浅草駅の東武ツーリストインフォメーションセンター浅草にお持ちいただき、パスポートをご提示いただいたお客さまに、下記より1つサービスします。



△台鉄 特急（自強号）乗車券（イメージ）



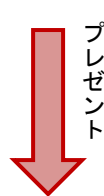
「台鉄専用日光往復きっぷ」

販売額：1,500円

（通常の運賃は浅草～東武日光間往復2,720円）

内容：浅草～東武日光・鬼怒川温泉間の往復乗車券

※今回のサービス専用企画乗車券



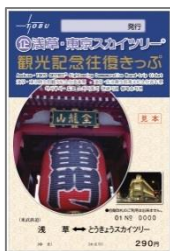
「台鉄専用館林・足利市往復きっぷ」

販売額：1,000円

（通常の運賃は浅草～足利市間往復1,940円）

内容：浅草～茂林寺前間の往復乗車券  
茂林寺前～足利市間フリー乗車券

※今回のサービス専用企画乗車券



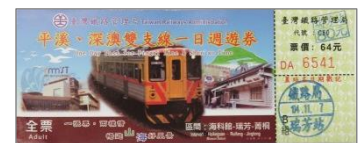
「浅草・東京スカイツリー®観光記念往復きっぷ」

○台鉄でのサービス（日本のお客さま向け）

東武鉄道の「東京スカイツリー®周辺散策フリーきっぷ」または「東京スカイツリー®パノラマきっぷ」の乗車券袋を、台鉄 台北駅等の引換駅にお持ちいただいたお客さまに、台鉄の「平溪線一日乗車券」「内湾線一日乗車券」「集集線一日乗車券」いずれかをプレゼントします。



△「東京スカイツリー®周辺散策フリーきっぷ」・「東京スカイツリー®パノラマきっぷ」の乗車券袋（イメージ）



(イメージ)

- ・「平溪線一日乗車券」  
（引換駅：台北・瑞芳）
- ・「内湾線一日乗車券」  
（引換駅：台北・新竹）
- ・「集集線一日乗車券」  
（引換駅：台北・田中・二水）

## (2) デザイン変更車両の運行

### ①特急「りょうもう」号の台鉄自強号「普悠瑪」デザイン車両の運行

2016年6月17日(金)より足利市(栃木県)、館林・太田・赤城(群馬県)方面への特急である「りょうもう」号に台鉄の車両デザインを施し、台湾の皆様にも親しみを持っていただくことで、台湾から同方面への誘客を図ることを目的とし、台鉄自強号「普悠瑪」デザイン車両を運行しています。

### ②台鉄自強号の「日光詣スペーシア」デザイン車両の運行

2016年10月3日(月)より、当社の「日光詣スペーシア」がデザインされた車両を台湾で運行させることで、日本の皆さまにも親しみを持っていただき、日本から台湾への誘客を図ることを目的とし、台鉄自強号の「日光詣スペーシア」デザイン車両を運行しています。



△特急「りょうもう」号(「普悠瑪」デザイン)



△台鉄自強号(「日光詣スペーシア」デザイン)

## (3) 台北駅構内に東武鉄道PRコーナーを設置

東武鉄道沿線の四季を映像等で紹介しています。



△台北駅構内の東武鉄道PRコーナー

## <参考2>

### 台湾鐵路管理局について

台湾鐵路管理局は、日本の国土交通省に相当する交通部に属しており、一般鉄道(在来線)を管理運営しています。台北・高雄の都市部を走るMRT(地下鉄)、台湾高速鐵路(台湾新幹線)は別組織が運営しています。

- ・営業キロ: 1,064.5 km
- ・利用者数: 636,210人/日(2015年実績)
- ・駅数: 226駅
- ・全従業員数: 13,557名

以上